

令和7年度地域振興研究助成事業 実績一覧

(単位:円)

NO	研究機関名	代表者	研究代表者	研究テーマ名	研究趣旨	助成金額
1	国立大学法人 琉球大学 (研究1年目)	学長 喜納 育江	諏訪 竜一	研究区分2: 産業振興・情報化推進関係 基本テーマ: ①魅力ある地域雇用の創出を図る産業振興	沖縄県における農業の生産率向上のためのスマート農業の普及を目的とし、農業者自身が安価で自作や改良、維持可能な機器の開発および実装を行う。機器には、拡張性のあるマイコンボードやセンサーを利用し、低コストかつ柔軟な農業機器を構築することで、農業者の負担を軽減し、持続可能な農業の実現を目指す。また、機器の導入を支援するため、初心者向けの説明会や教材を作成し、学習の難易度を下げる。これにより、沖縄の農業現場の情報化と地域振興に貢献することを目指す。	990,000
2	国立大学法人 琉球大学 (研究1年目)	学長 喜納 育江	宮里 実	研究区分4: 教育・交流・人材育成関係 基本テーマ: ①地域における教育基盤構築・人事育成のあり方	超高齢化社会を迎えている本邦においてエイジングに伴う様々な問題があるが、中でも女性骨盤底疾患は、フレイルやロコモティブシンドロームとの関係もあり、対策が急務となっている。骨盤底ヘルスの概念の普及と、専門的に指導できる担い手の育成を、特に離島で医療の人材が不足している宮古島で展開する。私達がこれまで培ってきたシーズを活用しながら地域に根差した社会実装を目指す。	643,329
3	沖縄キリスト教学院	理事長 金 永秀	佐久本 邦華	研究分野1: 地域活性化・文化振興関係 基本テーマ: ②地域の活性化を図る行事・伝統文化の活用と継承 副題: 沖縄県竹富町小浜島に伝わる伝統芸能を幼児教育の表現活動に取り入れる試み	本助成金を利用した単年度(R5)、および継続研究コース(R6)において、保育・幼児教育のフィールドから、文化の継承と文化的な価値を作り出す新たな表現活動について考え実践し、それらを教育資源として活用することをめざした。また、竹富町小浜島に伝承される結願祭と子どもたちとの関わりから見える教育的意義について考察をすすめてきた。今後は引き続きこれらの研究を継続するとともに、八重山の他地域へも調査・研究の範囲を広げ、伝統文化を維持・継承していくための保育、教育、地域の役割について考察し方法を探る。	362,897

合 計

1,996,226